

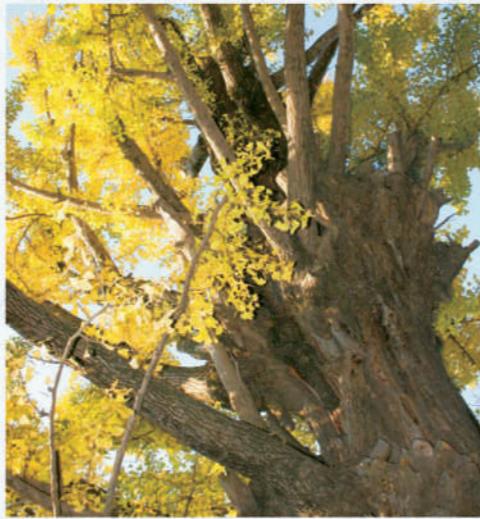
文化財

文化に立ち会える
先人たちの歴史と



かいげんじきゅうし
甲斐源氏旧跡

豊かな自然の中に、正木稻荷社や熊野神社が点在する平塙の丘は、甲斐源氏の祖、源義清が館を構えた地。三条実美の揮毫なる甲斐源氏発祥の記念碑が建てられており、甲府盆地や遠く八ヶ岳の雄大な景色を眺めながら、往時を偲ぶことができます。



やくおうじ
薬王寺(オハツキイチョウ)

薬王寺は天平18年(746)聖武天皇の詔勅により、行基が開創した観音寺僧都(カンゼンソウズ)の開山になる名刹。境内の隅に立っているオハツキイチョウ(雄株)は県指定の天然記念物。



B-2

いちかわじんやあと
市川陣屋跡

巨摩、八代郡を支配するため1765年(明和2)に設置された市川陣屋(代官所)。当時は代官の居間に加え、手代取締や公事方などもある堂々とした建物でしたが、現在は御門だけが残され、往時の隆盛ぶりを偲ばせています。



そうかんのけやき
双幹の櫻

旧子安神社の御神木で双幹の姿形・枝張りや岩盤上の根張りの逞しさなど生態的、学術的にも価値のある銘木です。樹齢は、500年ないし600年と推定され、根回りは6.7m、樹高は14mあります。北側根元に2体の石仏を抱き込んでいます。

みたまの湯

豊富な湯量を誇るアルカリ性単純温泉。露天風呂からの眺望は絶景で、昼間は八ヶ岳連峰から南アルプスまでのパノラマを、夜は眼下に煌く甲府盆地の夜景を眺めながら、ゆったりと湯船に浸るひとときは格別です。地元農家が採りたての野菜を直売している農産物直売所や、特産物の物販コーナーなどもあります。

- 10時~23時/年中無休
(保守点検のため年5日間の休館)



つむぎの湯

豊富なミネラル成分を含むアルカリ性ナトリウム・カルシウム塩化物温泉は、数多くの適応性を持ち、「熱の湯」「温まる湯」として定評がある療養泉。広々とした大浴場と露天風呂に加え、陽イオンの作用による下肢リハビリ浴もあり、湯治にも最適です。

- 10時~20時/定休日:水曜日(休日の場合はその翌日)・年末年始/入館料大人400円 TEL:0556-20-2651



観光施設

周囲の自然と
調和した美しい景観

四季が町を彩る
市川三郷の文化と

祭り



ばたんの花まつり 毎年4月下旬

市川團十郎発祥の地、歌舞伎文化公園には市川家の本名、堀越家の家紋(替紋)が牡丹(杏葉牡丹)の花であることから、約2,000本の牡丹が植えられています。毎年4月下旬には牡丹の花が見事に咲き乱れ、この時期にあわせ、ばたんの花まつりを開催しています。



はんこ日本一六郷の里秋まつり
11月上旬

日本一のはんこの里である六郷地区で開催される地場産業まつり。10月1日には印章供養祭も行われます。
印章供養祭…毎年10月1日

大塚にんじん収穫祭

長い物では1m以上にもなる「大塚にんじん」の収穫祭。人參の直売をはじめ、試食コーナー、特産品販売など多彩な催しを行います。



はなびしりょうかん
花火資料館

江戸時代(元禄・享保の時代)から伝わる市川の花火文化の歴史の他、「神明の花火大会」歴代スターの展示、「神明の花火」映像が鑑賞できます。敷地内には「神明の鐘」が設置されています。

- 入館料無料
開館時間:6月~8月8日
定休日:月曜日(休日の場合はその翌日)・休日の翌日・年末年始/入館料大人600円 TEL:055-272-7100



いんしょりょうかん
印章資料館(地場産業会館)

さまざまな印材を始め、篆刻の作品、印章の歴史など、貴重な資料が展示されています。なかでも、中国のコレクター陳介祺が収集した30枚191冊の古銅印譜集「十鐘山房」は見ごたえがあります。

- 9時~16時(土日祝日10時~15時)/年末年始(12月~3月臨時休館日あり)/入館料無料
TEL:0556-32-2159



かぶきぶんかこうえん
歌舞伎文化公園

歌舞伎の名門・市川團十郎発祥の地を記念して造られた公園。文化資料館を始め、ふるさと会館や民俗資料館などがあります。

- 9時~17時/定休日:月曜日
(休日の場合はその翌日)・休日の翌日・年末年始/入館料大人500円
TEL:055-272-5500